全国中学生フェンシング選手権大会参加者保護者の

ドーピング検査同意書の提出について

本競技会参加者は競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・

コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。

　　 未成年者（２０歳未満）については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する

親権者からの同意を所属競技団体へ別途提出していただくことになっています。

中学生から１９歳までの選手はこの期間に一回、アンチ・ドーピング規定により「同意書」を日本フェンシング協会に提出する必要があります。一回提出しておけば、別の大会にエントリーする際には提出の必要

はありません。なお、同意書を提出しても、必ずしもドーピング検査の対象になるとは限りません。

ドーピング検査は、大会期間中、無作為抽出で行われます。

　本大会の参加者は、下記の「同意書」を日本フェンシング協会に提出してください。（1月のJOC

オリンピックカップ　ジュニア・カデ選手権大会の時提出済みの選手は、提出の必要はありません。）

　　　必ず、署名、捺印の本証を提出してください。

　　　なお詳細はJADAのホームページ内「U２０　未成年の方でスポーツに参加する方へ」をご参照ください。

「ドーピング検査同意書」提出先

〒150-8050 東京都渋谷区神南１－１－１　　岸記念体育会館　内

（公社）日本フェンシング協会事務局

**（公社）日本フェンシング協会**御中

**同意書**

　　私、【親権者氏名（ふりがな）】　　　　　　　 （ ）　は、

【20歳未満の競技者（ふりがな）】（ ）**（以下「甲」）**

の親権者として、**甲**を含む公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（以下、「JADA」）に加盟している競技団体に登録するすべての競技者に、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程（以下「日本アンチ・ドーピング規程等」といいます。）が適用されることを理解します。

更に、JADAウェブサイト http://www.playtruejapan.org/ の『U20未成年同意書』にて、日本アンチ・ドーピング規程等を含むドーピング検査やその後の検体の分析、結果の管理その他の日本アンチ・ドーピング規程等において定められる一連の手続（以下「ドーピング・コントロール手続」といいます。）等について説明しているすべての内容を熟読し、理解し、**甲**へ当該内容を指導した上で、**甲**がドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、日本アンチ・ドーピング規程等が随時更新されることも理解します。

本同意は、**甲**が満20歳となるまで有効とし、本人が20歳になるまでの間に親権者が私以外にかわった場合には遅滞なく私から貴連盟（機構、協会）に通知し、新たな親権者から同意を得ることを誓約します。

　なお、ドーピング・コントロール手続においては、2015年1月1日発効の日本アンチ・ドーピング規程等で定義されている通り、18歳未満の者を未成年（Minor）として扱うものとし、18歳、19歳については、原則として、成人と同様の手続にてドーピング検査をはじめとするドーピング・コントロール手続が実施される旨も理解いたしました。

また、私は、私及び甲に関する個人情報並びに本同意書を、ドーピング・コントロール手続に使用する目的で、JADA、その他のアンチ・ドーピング機関及びその関係団体に提供することに同意します。

平成　　年　　月　　日

**【親権者】**

**住所：**

**自署：　　　　　　　　　　印**

上記内容について確認致しました。

**【競技者】（甲）**

**住所：**

**自署：　　　　　　　　　　印**

**生年月日：　西暦　　　　年　　月　　日**